

あなたとあなたを結ぶ広報紙—毎月1日・15日に発行

平和な暮らしをいつまでも守りつづけて

戦後五十年を期して恒久平和に向け、本町は七月二十日から今日までの恒久平和事業として「平和の集い」を行いました。今の日本の私たちの生活、これが平和な世界だと思います。しかし、世界に目を向ければボスニアやアフリカ大陸の中で、民族紛争など戦争状態が今なお続いています。平和な時代を生きている私たちが、今しなければならぬことは数多くあると思えます。

今回実施した「平和の集い」の一部分を今月号では紹介します。戦後五十年経った今日八月十五日は、多くの人たちの命を奪った第二次世界大戦が終結した終戦記念日です。ここに紹介している平和講座(抜粋)や、広島平和祈念式典の様子などから、もう一度今後の平和に向けて、考えてみましょう。

平和講座の講師からメッセージ

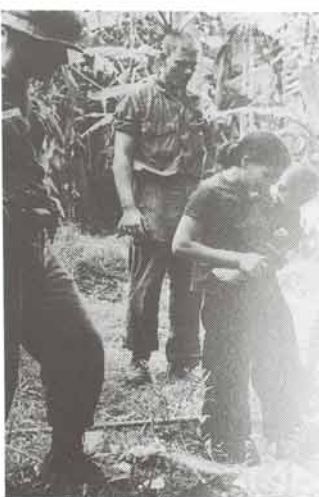


報道写真家 石川文洋さん

戦争と人間

私はこれまで、ベトナム、カンボジア、ボスニア、ソマリア、サウジアラビアなどの戦場取材し、たくさんの方の被害者を目にして来ました。ベトナムでの一般の民衆生活している村に対するネット機による攻撃、枯葉剤による後遺症、カンボジアでのポルポト派による民衆の虐殺や、今なお後遺症など不発弾、地雷による死傷者など。サウジアラビアでは、たまたまの砲弾によって二百余名の死傷者が出た現場を目撃しました。また、民衆だけでなく、国のために劣悪な環境の中で行動し、命を失う兵士も被害者であると思えます。

世界では、こうしている間でも紛争が起っています。私たちは戦後50年を期して恒久平和に向け、本町は七月二十日から今日までの恒久平和事業として「平和の集い」を行いました。今の日本の私たちの生活、これが平和な世界だと思います。しかし、世界に目を向ければボスニアやアフリカ大陸の中で、民族紛争など戦争状態が今なお続いています。平和な時代を生きている私たちが、今しなければならぬことは数多くあると思えます。



遠く離れた場所から起っている災難や不幸を他人事として見、できるだけ自分のエゴとして考えます。これからは世界中が平和であるためには、これらの紛争を遠くから見て、これらにどうにか出来ることを考え、一歩かと思えます。

戦後50年

—テニアンを以て広島—
毎日新聞社学芸部長 長谷部彦さん

私が訪問したテニアン島は広島・長崎へ原爆を投じた日29が離陸した島です。ここは日本人に「囚われるのは死」と命令し、民間人は自決、軍人は玉砕しました。この原爆投下や玉砕命令は人間の生命の重さを軽視するもので、これを踏まえて、



「平和の集い」は恒久平和事業として、恒久平和を期して恒久平和事業として「平和の集い」を行いました。今の日本の私たちの生活、これが平和な世界だと思います。しかし、世界に目を向ければボスニアやアフリカ大陸の中で、民族紛争など戦争状態が今なお続いています。平和な時代を生きている私たちが、今しなければならぬことは数多くあると思えます。

「平和の集い」は恒久平和事業として、恒久平和を期して恒久平和事業として「平和の集い」を行いました。今の日本の私たちの生活、これが平和な世界だと思います。しかし、世界に目を向ければボスニアやアフリカ大陸の中で、民族紛争など戦争状態が今なお続いています。平和な時代を生きている私たちが、今しなければならぬことは数多くあると思えます。

私たちにできる平和への行い

漫画家 秋元裕美子さん
私が今まで行ってきた活動のきっかけや、その活動内容についてお知らせします。

平成三年一月十七日に始まった海岸戦争をテレビ・新聞などで見て、このままではいけない、何かしなければ、と思う、いろいろな機会を捉えて平和活動を実践しています。今から思えば、海岸戦争って「そんなことあったなあ」と平和にとっかかりかっている私たちが日本人の生活から考える、その当時の悲しみも痛みも薄らいていくと思えます。テレビの画面にクギづけになって感じた戦争の重さ、平和の尊さを忘れないため、そして二度とあのようにならないことを起さないために、今こそ本意の意味での平和を深くみつめるべきではないでしょうか。そして、できるだけ多くの人がか

日常生活の中で平和について考えることが大切ではないでしょうか。講座の中には、簡単にできることとして、ビデオやキャラクターグッズを使って参加者と一緒に考えました。

8月15日は50回目の終戦記念日

今、平和の尊さを考えよう



世界平和を祈って
広島平和祈念式に参加
住民30名が参加

八月六日午前八時から行われた「広島平和祈念式」に、本町から住民三十名が参加し恒久平和を願いました。当日は、五十年前と同じく晴れわたる早朝から強い陽差しがさし込む中、行われ、原子爆弾が投下された午前八時十五分に参加者全員(約六万人)によって犠牲者のご冥福と平和の維持を願ひ黙とうしました。式典の後、平和記念資料館の視察や平和公園の見学をし、原子爆弾の悲惨さを再認識しました。



戦争体験世代の老健化が進む中で、戦後文字などによる戦争は、日々私たちの暮らしから、その悲惨な現実を再々に風化しつつあるように思えてなりません。戦後五十年、昭和三十年八月十五日、日本は連合国に降参し無条件降伏し、中国の領土に始まった激しい戦争が終止符が打たれました。戦後の苦難期を過ぎ、戦後五十年が過ぎて生活の豊かさをめざましく享受するにつれて、戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

平成七年八月十五日、戦後五十年、人たちが戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

今日では、本町が今年度記念事業としてまとめている文庫「戦争私」への寄稿者の中から六人の想いを紹介いたします。

この文庫作風に、当時の思いを語っていただける人は町長公室(☎六六・八七〇七)へ「二〇〇」を添えて。

今の平和なときに...



藤村 隆雄さん
昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。



北田 雅治さん
昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。



伏見 公昭さん
昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

悲しい思い出

戦後五十年、人たちが戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

戦後五十年、人たちが戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

一番うれしかった日

戦後五十年、人たちが戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

戦後五十年、人たちが戦争を振り返る機会も減り、若い世代には、戦争を比べる「新感覚」の若くも民主主義を建設者のための勇気にあふれた五十年だとも思っています。

戦後50年 熱い夏



戦争を振り返ってその想いを紹介

わたしたちの夏は、あの日のあのときあの場所...



下河田 しげさん
北中

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。



上岡 三郎さん
東郷

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

心まで変えてしまう戦争

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

敗戦による引揚げ体験

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。



石川 紀子さん
石川

昭和十一年八月十日、東京府豊島区生まれ。昭和二十五年八月十五日、戦後五十年を迎える。現在は、東京都豊島区在住。

50年前の8月15日の想いを語っていただける人—募集中

町長公室(☎66-8707)

町議会議員選挙 立候補予定者説明会

九月十四日(日)町長公室
選挙の候補者説明会(説明会)
の開催予定です。
八月三十一日(木)午後
二時から
二階301



土砂災害による埋立処理要綱を制定

「土砂災害」は、自然現象によるもので、その発生は、人的な要因によるものではありません。埋立処理要綱を制定し、土砂災害による埋立処理の標準となるように努めます。

土地開発指導要綱を改定



土地開発指導要綱を改定し、地域の発展と住民の生活の向上を図ります。

阪神間都市計画案の閲覧・公聴会

平成七年八月十五日、平成七年八月二十一日、平成七年八月二十八日、平成七年九月四日、平成七年九月十一日、平成七年九月十八日、平成七年九月二十五日、平成七年十月二日、平成七年十月九日、平成七年十月十六日、平成七年十月二十三日、平成七年十月三十日、平成七年十一月六日、平成七年十一月十三日、平成七年十一月二十日、平成七年十一月二十七日、平成七年十二月四日、平成七年十二月十一日、平成七年十二月十八日、平成七年十二月二十五日、平成七年十二月三十一日。

あしひらき

たそがれ映画大会のつどい

8月25日(金)

子ども会連絡協議会が映画大会を開催します。
上映するのは、忍者学園の仲間たちが大活躍する「忍たま乱太郎」と、大人も子どもも楽しめる「こなりのトトロ」です。入場無料となっておりますので、家族であつて



お越しください。
▽とき 8月25日(金) 午後7時~(雨天の場合は午後3時から社会福祉会館で上映)
▽ところ 総合公園
問い合わせは、社会教育課 ☎六六・六〇〇〇へ。

猪名川福祉公社の事務所が、現在猪名川福祉公社の事務所が、現在在の若菜地内から建設中の福祉センター(北田原)へ9月に移転する予定です。

- | | |
|-----------------|----------|
| 場 所 | ☎66-0001 |
| 所 長 | ☎66-0001 |
| 生 産 | ☎66-1421 |
| 社 会 福 祉 会 館 | ☎66-0239 |
| 木 津 總 合 会 館 | ☎68-0217 |
| 保 健 セ ン タ ー | ☎66-1000 |
| 文 化 体 育 館 | ☎66-7400 |
| ク リ ー ン セ ン タ ー | ☎68-0818 |
| 消 防 本 部 | ☎66-0119 |

これに伴い、同事務所の電話番号及び住所次のお取り扱いとなります。間違のないようにお願いします。

会は、川西市・猪名川町の老人会を主体に警察・行政などで構成されています。
主な活動として高齢者を事件・事故から守るための施設②高齢者の社会奉仕活動の参加があります。みなさんの協力をお願いします。

「長寿社会地域安全対策活動推進川西・猪名川地区協議会」が発足

川西警察署生活安全課 ☎55・0100へ。

市立川西病院小児科 救急患者受入日を変更

市立川西病院小児科では、これまで木曜日を除く毎日、時間外救急患者の診察を行ってまいりましたが、九月からの変更となります。
▽診察日 火・水・金曜日は午後5時~翌午前9時、土曜日は午前9時~翌午前9時、祝日は午後5時~同9時
これ以外の日については、近くの小児科救急患者受入病医院に診療の協力を願っています。
問い合わせは、市立川西病院業務課 ☎九四・二二三〇へ。

「ミュージーシング・スペース」

▽対象 町内在住・在学中の女性(初心者・腰の)

▽対象 幼稚園年長から中学3年生まで
甲込みは、福田宅 ☎66・0011へ。



訂正
広報八月日号の八面に掲載していた「相談あれこれ」の中の行政相談の実施日を次のとおり訂正します。

はい！ポーズ

山村 果歩ちゃん(一歳)

父 和也・母 智慧子さん(若葉)

片言まじりでお話したり、歩けるようになって、最近ちょっぴりやんちゃになってきました。スクスクと健康に素直に育ってね。



子育て応援あいあい広場 子育て学習センターが、子育て応援活動として「こんだり・はねたり・アスレチック」を開催します。暑い夏の日を、親子そろって楽しく過ごしましょう。
▽とき 8月25日(金) 午前10時~同1時30分
▽ところ 日生公民館
▽対象 1歳~3歳の子と親(30組・定員になり次第締め切ります)
甲込みは、子育て学習センター ☎66・7800へ。
※レイズテニス教室の参加者を募集
▽とき 9月9日(土)~11月11日(土)までの毎週土曜日(10回講座)
▽ところ スポックランドテニスコート

六瀬連絡所、社会教育課に備え付けの申込用紙で申込みください。問い合わせは、社会教育課 ☎66・6000へ。
●点字・声の広さを発行
県では、目の不自由な方のために点字による「声の広報ひょうご」とカセットテープによる「声の広報」の愛の小箱を発行しています。
●点字・声の広報
動きや県下市町の出来事などを紹介したもので、毎月15日に発行。希望者に無料で届けています。なお、カセットテープは送られてきた専用ケースに入れて返却ください。(郵送料無料)
甲込みは、県広報 ☎97・362・3009へ。
●ボーイスカウト隊員募集
次代を担う子どもたちに、ボランティア精神を養う「ボーイスカウト」に入隊しませんか。



川西・猪名川食品衛生協会で、次のとおり食文化セミナーを開催します。入場無料です。多数参加してください。
▽とき 9月1日(金) 午後2時~同4時
▽ところ アステホール(アステ川西6階)
▽講師 桂 小米朝さん
□テーマ「続けていく」
問い合わせは、川西保健所 ☎五七・四三〇〇へ。

食文化セミナーを開催します

夏休みもあとわずか 子どもの飛び出しには注意!

子どもを交通事故から守ろう



待ちに待った イベント 再開

「夢のタイムリミット」

10月29日(日)午後3時~イナホール

1月17日の阪神大震災で天上の一部が落下するなどの被害を受けたイナホールが、いよいよ9月末で工事完了となり、10月から従来の通りの業務を再開します。
再開イベントの第1弾は、ミュージカル「夢のタイムリミット」です。笑い感動の2時間をお楽しみください。
▽とき 10月29日(日) 開場午後2時30分 開演同3時~
▽出演 テレビ・映画・舞台上で活躍中の山内賢さん、真木洋子さんほか
▽入場料 前売り一般3,000円、学生2,000円、当日は500円増し(前売券は9月1日から発売)
問い合わせは、文化体育館 ☎66-7400へ。